



三和エンジニアリング株式会社様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2025年8月29日（金）、加古川支店取引先 三和エンジニアリング株式会社（兵庫県高砂市曾根町 代表取締役社長 佐田 和正）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、三和エンジニアリング株式会社は、『平均給与額の増加率』を SPTs（※2）に決めました。当行はお客さまの企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利の優遇を行うことで、目標達成に向けた動機付けを促し、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 三和エンジニアリング株式会社
所 在 地 兵庫県高砂市曾根町 381-4
業 種 化学機械・同装置製造業

【サステナブルな取組み】

当社は、『鶏口となるも牛後となるなかれ』の精神で常にイノベーターとなれるよう何事にも前向きに取り組んでおります。環境問題対策設備、電子材料製造設備の企画・開発・設計・製造・据付までを一貫して手掛けており、その技術力・開発力を日々磨き、持続可能な社会の実現に貢献しております。

従業員のエンゲージメントを高めることで、企業価値向上への貢献意欲や一人ひとりのスキルを最大限に引き出し、生産性の向上につなげることを目的として『平均給与額の増加率』を SPTs に設定しました。

今後も環境、社会への影響を見据えながら地域社会、全てのステークホルダーの皆さまとともに、持続可能な未来の実現をめざしてまいります。



2. SPTs について

	2026 年 6 月期	2027 年 6 月期	2028 年 6 月期	2029 年 6 月期
平均給与額の増加率	1.5%以上	2.0%以上	2.0%以上	2.0%以上

以上